

国際学会 ICBIC20 への参加報告

理学研究科理学専攻 生物無機化学研究室

博士後期課程 1年 伊藤史哉

- 出張先

オーストラリア・アデレード (Adelaide Convention Centre)

- 出張期間

2023年7月14日から23日

- 出張目的

国際学会 ICBIC20 への参加、ポスター発表と交流

- 概要

20th International Conference on Biological Inorganic Chemistry (ICBIC20)は生物無機化学分野における国際交流を目的とした学会であり、錯体、構造生物学、計算化学など金属に関連する分野を総合的に取り上げていた。

- 所感

1週間にわたり、海外研究者との交流を行った。国内では類を見ないターゲットへ挑戦する研究や医療応用を目指した研究が多く、身をもって本分野の広がりを感じることができた。生体内の金属動態や金属タンパク質の構造予測に関する興味深い研究や、細菌叢に関する非常に面白い研究提案などに触れることで、自身の研究をより面白いものへ昇華させたいという意欲が一層掻き立てられた。



自身もポスター発表者として参加し、他の研究と大きく離れた発表内容であったものの、複数の研究者と2時間以上かけて深く議論することができた。ポスター賞の一環として PeerJ Award for Best Poster を受賞することができ、今回頂いたアドバイスは今後の研究に対し非常に重要な知見となると考えている。英語で海外の研究者と議論するという貴重な経験を得られた一方、自身の英語力が未だ不十分であると実感したため、より正確に意図を伝えられるよう練習に努めたい。

また本学会では、同時に日本人参加者との深い交流を行うことができ、有意義な機会であった。今後、本交流で構築した関係をより一層深め、自身の研究をより大きな意義を持つものへと拡大させていきたい。